



簡易取説DVR・NVR共通

(GJデザインファーム)

目次

0. はじめに	1
0.1. このマニュアルについて	1
0.2. 免責事項	1
0.3. 記号の定義	2
1. ログイン	4
1.1. ログインする	4
2. 時刻設定	6
2.1. 時刻を設定する	6
3. レコーダーの再起動	8
3.1. レコーダーを再起動する	8
4. 録画データの再生	9
4.1. 録画データを再生する	9
5. 録画データのバックアップ	11
5.1. 録画データをダウンロードする	11

0. はじめに

0.1. このマニュアルについて

このマニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像などの情報はすべて、説明のみを目的としています。このマニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で事前の通知なく変更されることがあります。

このマニュアルの最新版については GraspHERE の Web サイト (<https://www.graspHERE.com/>) をご確認ください。この製品に関するサポート訓練を受けている専門家の指導や援助を受けた上でこのマニュアルを使用してください。

0.2. 免責事項

適用法により許容される範囲内で、このマニュアル、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる不具合や瑕疵を含め、現状有姿で提供されるものとします。GRASPHERE では明示の有無によらず一切の保証（商品性、十分な品質、特定の目的に対する適合性を含むが、これらに限定しない）を行いません。この製品は、ユーザーの責任で使用してください。GRASPHERE は、この製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データの損失、システムの破損、文書の損失に関する損害を含む特別、必然的、偶発的または間接的な損害に対して、契約の違反、不法行為（過失を含む）、製造物責任、その他を問わず、たとえ GRASPHERE がそれらについて通知を受けていたとしても、一切の責任を負いません。

ユーザーは、インターネットの性質上、セキュリティリスクが内在していることを承知するものとします。GRASPHERE は、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のインターネットセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて GRASPHERE は適宜技術サポートを提供します。




ユーザーは、この製品をすべての適用法に従って使用することに同意するものとし、使用方法が適用法に準拠するようにすることについては、ユーザー自身が一切の責任を負うものとします。特に、ユーザーは、第三者の権利（パブリシティ権、知的財産権、データ保護、および他のプライバシー権を含むが、これらに限定しない）を侵害しない方法でこの製品を使用することに責任を負います。ユーザーはこの製品を、大量破壊兵器の開発または製造、生物化学兵器の開発または製造、いかなる核爆発物または安全でない核燃料サイクルに関連する状況または人権侵害の支援での一切の活動を含む、いかなる禁止された最終用途にも使用しないものとします。

このマニュアルと適用法との間に矛盾が存在する場合は、後者が優先されます。

0. はじめに

0.3. 記号の定義

このマニュアルで使用する記号は以下のように定義されています。

記号	説明
 危険	防止できなかった場合に死亡や重傷を招くおそれのある危険な状況を示します。
 注意	潜在的に危険となりうる状況を示しており、防止できなかった場合、機器の損傷、データの消失、性能劣化など、予測不能な結果が生じる可能性があります。
 注記	本文内の重要事項を強調または補足する追加情報を提供します。

1. ログイン

1.1. ログインする

1. レコーダーにユーザ名とパスワードを入力してログインします。

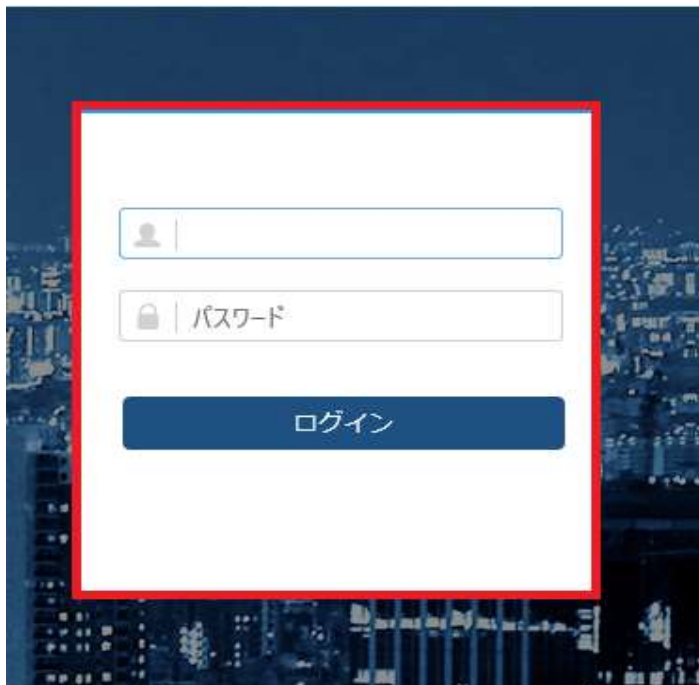


図1-2 ログイン画面

2. 設定したIDとパスワードを入力して[ログイン]をクリックします。



図1-3 ログイン情報

1. ログイン

3. ライブビュー画面が表示されます。

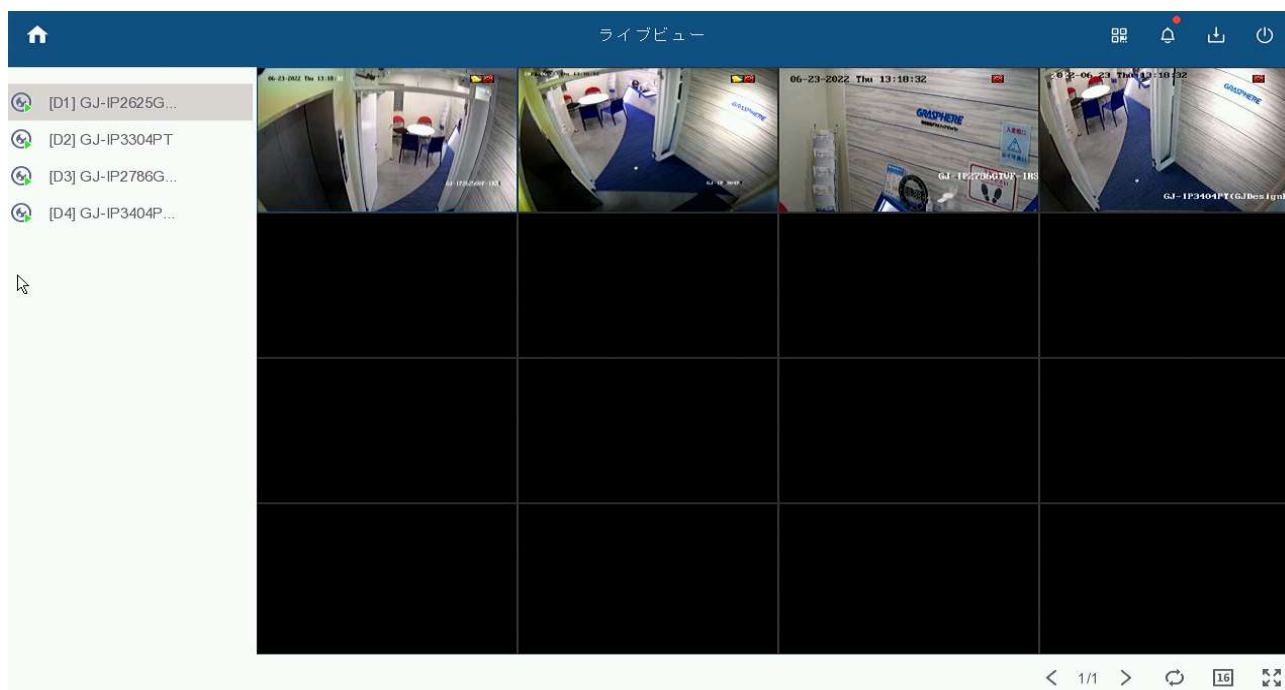


図1-4 ライブビュー画面

2. 時刻設定

2.1. 時刻を設定する

1. [ホーム] アイコンをクリックしてメニューを表示します。

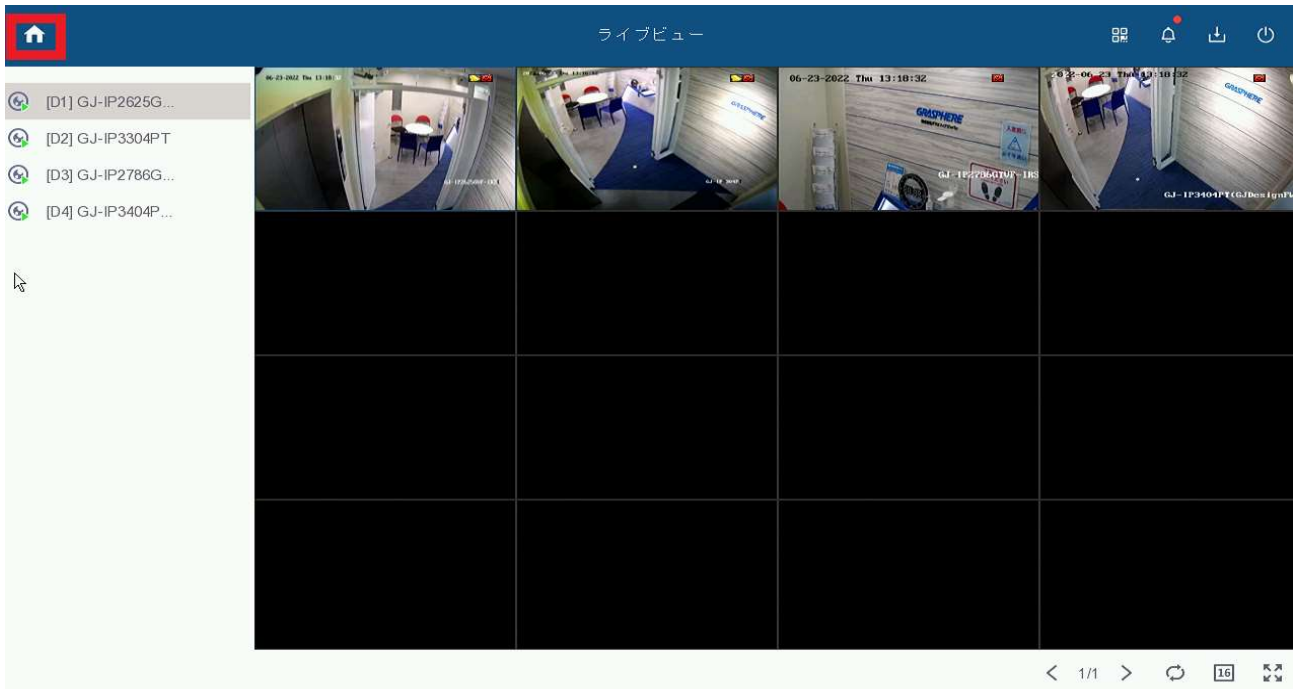


図2-1 ライブビュー画面

2. メニュー画面の[設定]をクリックします。



図2-2 メニュー画面

3. [システム]-[一般設定]をクリックします。

2. 時刻設定

4. [基本設定]をクリックします。

5. 「日付の表示形式」「システムの日付」「システム時間」から時刻設定を行います。



6. [適用]をクリックします。

図2-3 設定画面

7. 時刻補正後はレコーダを再起動してください。

[こちら](#) をクリックしてください

3. レコーダーの再起動

3.1. レコーダーを再起動する

1. [電源] アイコンをクリックしてメニューを表示します。

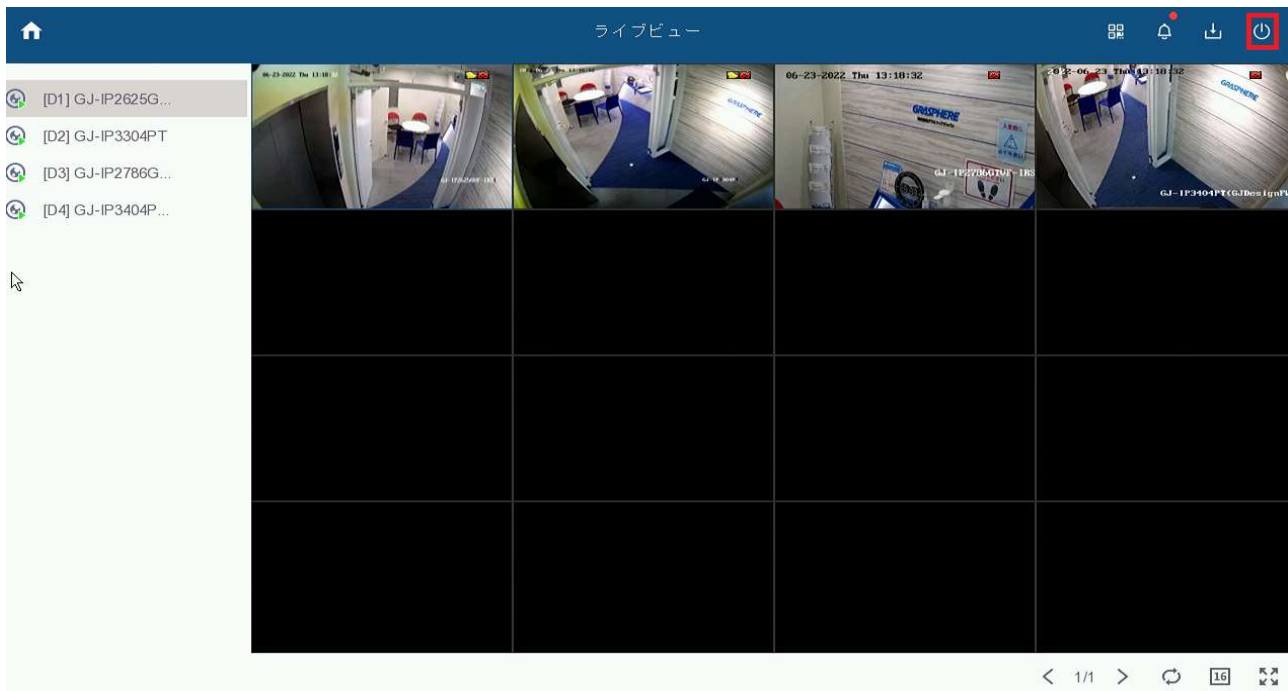


図3-1 ライブビュー画面

2. 「電源」メニュー画面から[再起動]を選択してクリックします。



図3-2 電源メニュー画面

4. 録画データの再生

4.1. 録画データを再生する

1. [ホーム] アイコンをクリックしてメニューを表示します。

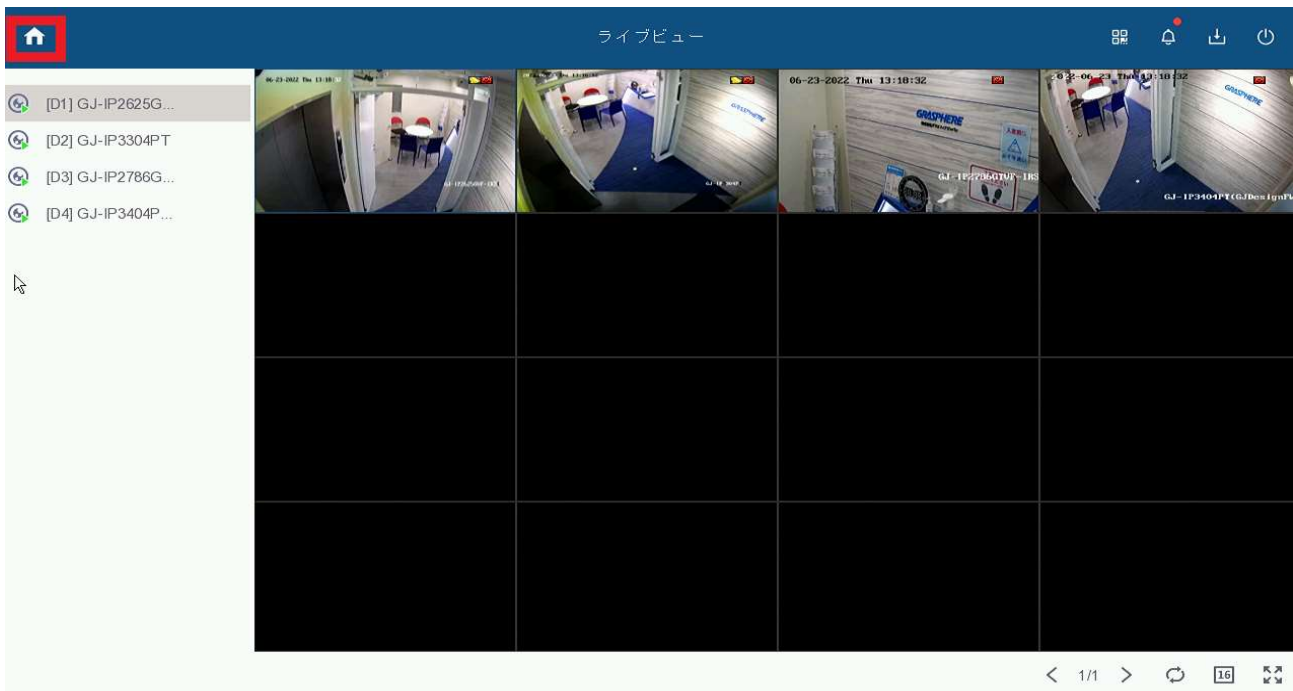


図4-1 ライブビュー画面

2. メニュー画面の[再生]をクリックします。

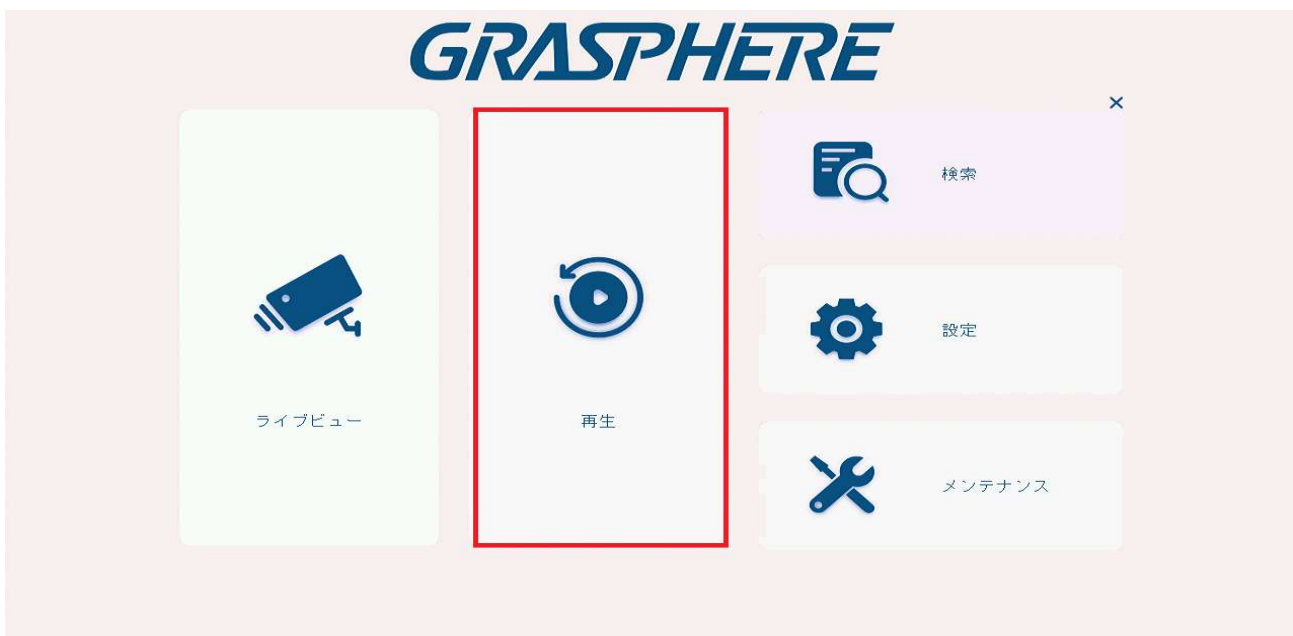


図4-2 メニュー画面

4. 録画データの再生

3. 再生したいカメラをカメラ一覧から選択してクリックします。
4. 再生したい日付をカレンダーから選択します。
5. 再生したい時間をタイムテーブルで調整して再生します。



図4-3 再生画面

5. 録画データのバックアップ

5.1. 録画データをダウンロードする

i 注記

レコーダーにはあらかじめUSBメモリを接続してください。

1. [ホーム] アイコンをクリックしてメニューを表示します。

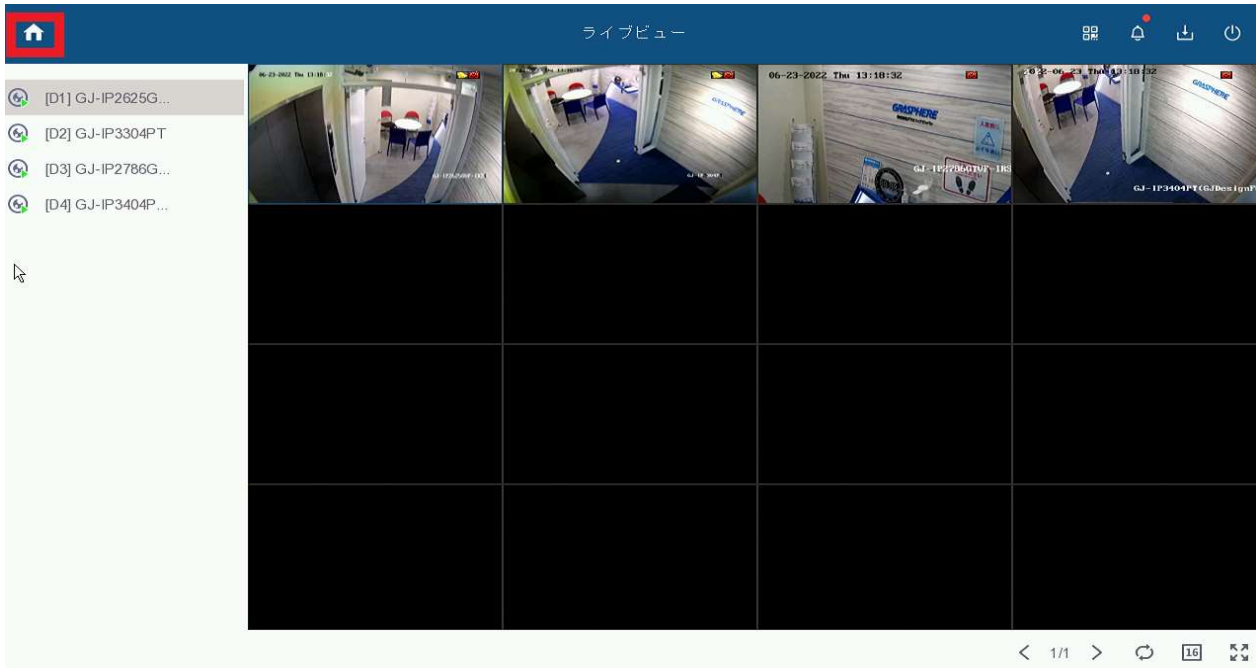


図5-1 ライブビュー画面

2. メニュー画面の[検索]をクリックします。



図5-2 メニュー画面

5. 録画データのバックアップ

3. [ビデオ]をクリックして「ビデオ検索」を開きます。
4. 「システム時間」からダウンロードしたい映像の日時を指定します。
5. 「チャンネル」からダウンロードしたいカメラ映像のチャンネルを選択します。
6. [検索]をクリックします。



図5-3 検索画面

7. ダウンロードしたい映像データのエクスポートアイコンをクリックします。
[すべてエクスポート]をクリックして一括選択も可能です。
8. [実行]をクリックします。



図5-4 エクスポート画面

9. [実行]をクリックしてレコーダに接続しているUSBメモリデバイスが表示されていることを確認して[保存]をクリックします。

5. 録画データのバックアップ

i 注記

エクスポートしたデータを再生するには専用ビューソフト「VSplayer」をダウンロードしてご利用ください。
[こちら](#)をクリックするとダウンロードサイトへ遷移します